



一学校・保護者・地域とともに子どもたちの未来を創造する一

教育委員会だより

「住むんだったら」「学ぶんだったら」「教えるんだったら」つがる市がいい！

第 11 号

令和6年9月

つがる市教育委員会



万物は日に新た

つがる市教育委員会 教育長 山谷 光 寛

夏休み期間と開催時期が重なったパリ・オリンピック 2024、そして先月末から今月初めにかけ行われたパリ・パラリンピック 2024 が終わりました。

両大会での我が国選手の活躍には目を見張るものがあり、多くのエネルギーをもらうことができました。スポーツの持つ力は偉大ですね。

先月末には、本市最大の祭りである「馬市まつり」が開催され、市内の小・中・高校生がたくさん参加し、この祭りを多いに盛り上げ、成功につなげてくれました。

本市の次代を担う子どもたちが本市の祭りに参加する体験は郷土の良さを肌で感じ、郷土の理解と郷土愛を育むことにつながったのではないかと感じています。

子どもたちの躍動する姿、何かに懸命に取り組む姿は、つがる市民に大きな希望と力を与えてくれたはずです。暑い中、活動に参加してくれた子どもたちに心から感謝いたします。

また、保護者、先生方をはじめ各校関係者の皆さんにも御礼を申し上げます。

(私個人としては、不意に目を患い手術・入院・自宅療養をすることになり、子どもたちの活躍する姿を見られずに、とても残念でした。)

さて、2学期が始まって約1か月が過ぎました。

毎日学校に行くのが楽しみではないという子も多いと思いますが、中には「頑張りたいのに頑張れない」という不安を抱いている子いるかもしれません。

これまでは当たり前できていたことがとても難しく感じられる子いるかもしれません。

このような時に「がんばれ」と声掛けすることは励ましにならないことはご理解いただけるでしょう。自分の思いを理解してくれていないと認識し、途方にくれることになりかねません。

人は毎朝生まれ変わっています。昨日は昨日、今日は今日なのです。

人は弱い存在ですから、頑張れないときもあるのです。このようなときに一番必要なことは、周囲からの優しさを感じることで、そして自分の安心できる居場所があるということです。

楽しい夏休みが終わり、心のエネルギーが不足気味の子がいたら、陽だまりのような優しさで包み込んであげてください。そしてエネルギーを充電してあげてほしいものです。

人には、頑張れないときがありますが、今日の生活が明日も同じように永遠に続くということはありません。万物は日に新たなのです。

私たち大人が子どもたちにできることのひとつは、子どもたちの心を優しさで充たし、エネルギーを補充してあげることではないでしょうか。

学 校 自 慢

向陽小学校

向陽小の校歌は、今から92年前の1932年に創立60周年を記念して作られたものです

- 1 偉容けだかき 岩木嶺を
軒端に近く 仰ぎつつ
瑞穂ゆたけき 千町田を
外面に遠く 見る所
- 2 八千代かれせぬ 菊の池の
清き流の すえ受けて
向う朝陽を 学校の
名に負いたるぞ 我が誇



日本広しと言えども、子どもと両親、祖父母、曾祖父母まで一緒に歌える校歌は、とても希少だと思います。長い歴史に培われた地域住民の愛校心が、向陽小の地域に根ざした教育活動を後押ししてくれています。

穂波小学校

本校では、「子供にとって、安心できる居場所があり、明日も通いたいと思える学校」を目指す学校像の一つとして掲げています。

学校生活の1日は、玄関前でのあいさつ運動から始まります。さらに楽しい雰囲気の中で登校して欲しいと、年に数回PTAの方々の協力をいただき、たくさんのシャボン玉で子供たちを迎え入れるシャボン玉あいさつ運動も行っております。また、1年生から6年生までの児童と一緒に活動するための縦割り班を組織し、清掃活動や6Kmの道のりを歩く徒歩遠足&縦割り班対抗ゲームなど、子供たち同士が様々なかかわりを持ちながら楽しめる活動を行っております。



瑞穂小学校

本校は、「今日が楽しく、明日が待ち遠しい学校」をスローガンに、教職員と地域が手を取り合って教育活動を展開しています。つがる市が誇る馬市まつりへの地域と学校の共同参加、保護者ボランティアとしての学校行事等への積極的参加、地域を題材とした体験学習の充実を通して、魅力ある学校作りに努めています。

また、児童一人一人を大切にする学校作りをめざしています。ICTの活用、校内教育支援センター(学びや生活に困り感をもつ児童に全職員で対応する試み)の開設、子供たちがお互いの良さを認め合う場の設定により、誰一人取り残すことがないようきめ細かな支援や指導を心がけています。

令和7年度の「創立20周年」を見据えて、瑞穂小学校は、毎日前進しています。

森田小学校

緑豊かな環境のもと、本校の子ども達はのびのびと学校生活を送っています。休み時間になると、学年関係なく仲良く遊ぶ光景を毎日見ることができます。学校全体で仲間を大切にする気持ちが育っています。

また、つがる地球村へのチームワーク遠足や森田養護学校との交流学习など、地の利を生かした体験活動が充実しています。特に今年は森田地区で活動されている「よさこい知求群会」と森田中学校、保護者ボランティアの協力を頂いて、馬市まつりパレードに初参加しました。観客の声援を力にかえ、価値ある体験をすることができました。



森田中学校

本校では、生徒会スローガン『軌跡』のもと、全校生徒が一丸となって諸活動に取り組んでいます。その中でも特に力を入れている取組に「マナー講座」があります。森田中学校では、あいさつ・表情・身だしなみ・態度・言葉づかいの「マナー5原則」を掲げており、その要として『思いやりの心』を大切にしています。

第2回マナー講座では、生徒会役員が中心となり『思いやりプロジェクト2024』が行われました。



皆が書いたサンキューカードを紹介したり、これまでの「ありがとう」を綴った「Thank you tree」「Thank you way」を作成したりするなど、思いやりの心を高めることができました。

これからもやさしさの輪を広めてきたいと思えます。

柏中学校

本校では、つがる市型小中一貫教育として、柏小と連携を図りながら、各学年で特色ある取組を行っています。

1学年では、郷土学として柏村の名前の由来となった「柏の木」や「世界に認められた縄文遺跡群」の現地学習を行います。また、2学年では、キャリア教育として、日本郵便から講師をお招きし、『手紙の書き方体験授業』、3学年では、東奥日報社から講師をお招きし、新聞の読み方や学習への活用方法について学ぶ『NIE 出前授業』を行います。

教科書だけでは学ぶことができないホンモノの学びを、専門家から学ぶ貴重な機会となっています。



これらの学びが、子どもたちの将来に生かされることを願っています。

稲垣中学校

本校は、全校生徒54名ですが、お互いに思いやりの心を持ちながら、皆仲良く学校生活を送っています。

特色ある学習活動として、International Dayがあります。これからの時代に英語教育は欠かせないものとなっており、日常的に英語が使用されている生活に一層慣れ親しむとともに、市内のALT4名の先生との英会話から英語力を向上させる目的で行っています。

1日を通して、体育、美術、家庭等の技能教科をメインに各学年ともALTの先生の授業を受けました。いつもより、英語を話そうと努めていた生徒が多かったようです。

グローバル社会に向け、今後も継続していきます。



車力中学校

本校は今年度統合60周年を迎え、生徒会スローガン「革命 ～花開く60年の多様性～」のもと、これまでの伝統を基盤に、新たな学校をつくろうと生徒職員一丸となって取り組んでいます。

小学校と渡り廊下でつながっていることが特徴で、昼休みに小学生を招いてのレクや、合同避難訓練を実施するなど、小中連携が盛んです。海岸清掃や挨拶運動も一緒に行うことで中学生の自己有用感につながっています。

本校生徒の良いところは「元気な挨拶」です。お客様は口々に「挨拶が素晴らしく、とても雰囲気がいい。」とほめてくださいます。

機会がありましたら是非、車中生の明るい挨拶を体験しにいらしてください。



教育委員会からお知らせ

Enjoy! English Camp at つがる地球村 2024

市内小・中学生41名が地球村に集い、7月29・30日の二日間、一泊二日のオールイングリッシュによる体験活動を通して学び合いました。一泊二日日程での開催は5年ぶりとなりました。グループの指導者(市内外の外国語指導助手等8名)とのコミュニケーション場面を増やすため、「クイズ」「動画撮影」などの活動を行いました。活動が進むにつれ、自分の思いを英語で伝えようとする姿が多く見られました。児童生徒の感想からも、英語によるコミュニケーションへの自信や関心・意欲の高まり、さらには外国の方と積極的に関わろうとする姿勢を感じとることができました。異文化理解や相互理解の大切さを実感できたことで、国際化に対応して夢や志を実現しようとする人になってくれるものと期待しています。(指導課)



市内小・中学校において留守番電話の運用が10月から始まります。

教職員の働き方改革の取組の一環として、留守番電話を導入します。下記の通り運用を開始しますのでご理解とご協力をお願い致します。

1 使用開始日: 令和6年10月1日(火)

2 留守番電話による応答時間

○平日 小学校 17:00～翌朝 7:30

中学校 18:30～翌朝 7:30

※各校の状況によっては上記時間が前後する場合があります。

○平日以外に留守番電話対応となる日(終日)

土・日曜日、祝日、学校閉庁日、振替休業日、
年末年始(12/29～1/3)

【緊急時の問い合わせ先】

市教育委員会 0173-49-1200

人気メニュー『ビビンバ丼』を紹介します。

【車力学校給食センター】



【主な材料】

豚肉、生姜、ニンニク、もやし、人参、ゼンマイ、
キクラゲ、ほうれん草、白菜、長ねぎ、干し椎茸、たけのこ

【アピールポイント】

ビビンバ丼は、ごはんやお肉だけでなく野菜もしっかりとることが出来ます。ビビンバの素とほうれん草・もやしを加え、にんにく・生姜・砂糖・焼き肉のタレなどの調味料を足して作っています。

ご家庭でも野菜やお肉の種類を変えたりして簡単に作れますよ！

つがる市は来年の2月
11日に市制施行20周年
を迎えます。

